

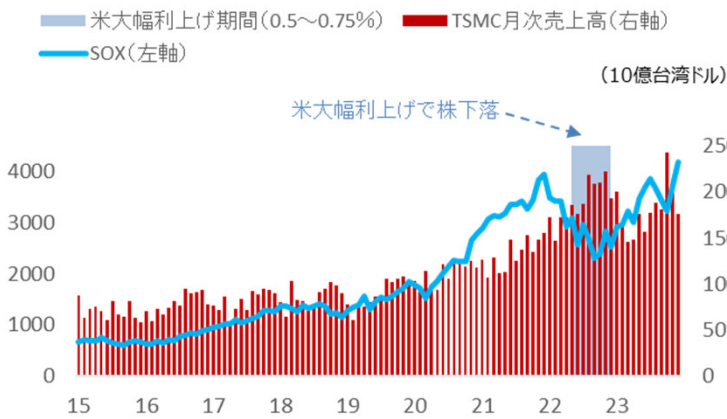


TSMC 2割増収予想 株価へのインパクトは？

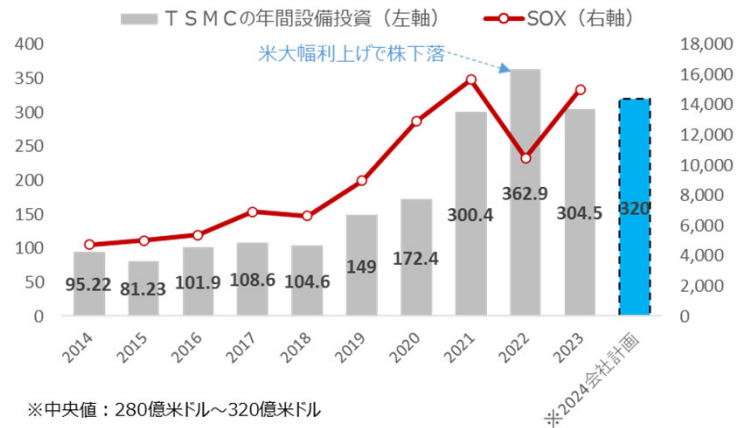
◆ TSMC10 – 12月期決算は3四半期連続の減収減益...

- 但し、売上高は四半期ベースで過去最高だった前年同期の水準にまで概ね回復
- SOXとTSMC月次売上高は概ね連動しており、基調としてSOXにとっては悪くない（図表①）
- TSMCの2024年の設備投資計画は中央値で前年並み水準維持、これもSOXに追い風（図表②）
- 注目はAI半導体需要増主因で24年12月期売上高が前期比2割を越え過去最高更新との強気予想を出した点

＜図表① TSMC月次売上高とSOXは概ね連動＞



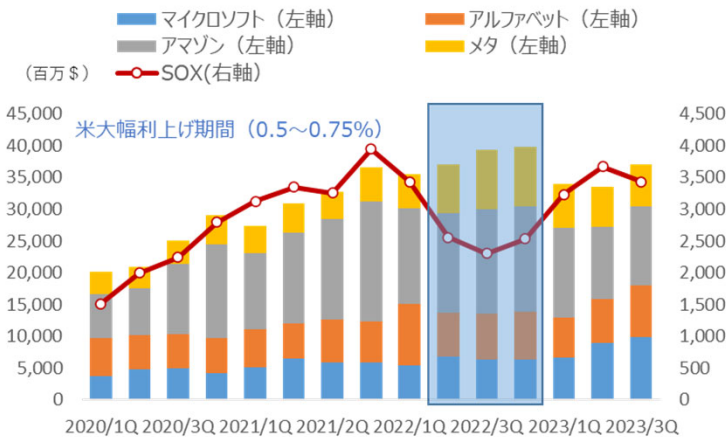
＜図表② TSMCの年間設備投資計画とSOXは概ね連動＞



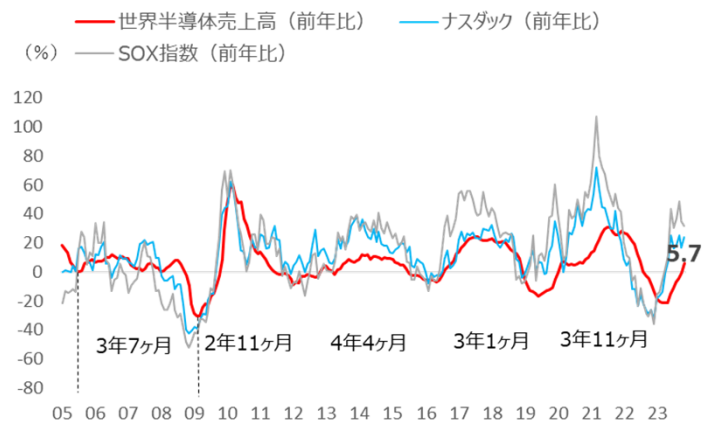
◆ AI・半導体の将来は？ GAFAM設備投資がカギ？

- GAFAM設備投資は多くがクラウドや情報システム向けで増勢維持⇒半導体市場にとって好影響と見る（図表③）
- 半導体サイクルも3～4年の「底」⇒「底」が終了、今後は「底」⇒「山」へ（図表④）
- 半導体売上高がプラス域に浮上した点も連動性が高いSOX、ナスダックの追い風と見ている（図表④）

＜図表③ 大手IT企業の設備投資動向とSOX＞



＜図表④ 半導体サイクル（「底」⇒「底」3年～4年完了）から「底」⇒「山」へ＞



（図表①～④）

Bloombergのデータを基にニッセイアセットマネジメント作成

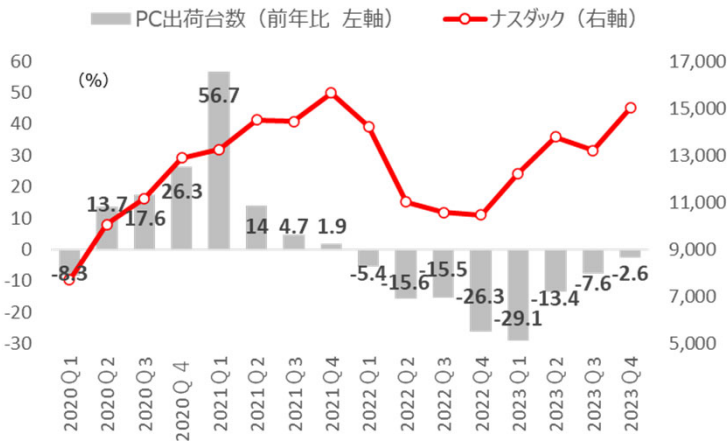
※本稿に記載された意見、推定、見通しは、本稿の日付時点における執筆者の分析・判断に基づいています。それらは必ずしもニッセイアセットマネジメントの意見を反映しているとは限らず、また予告なしに変更される場合があります。



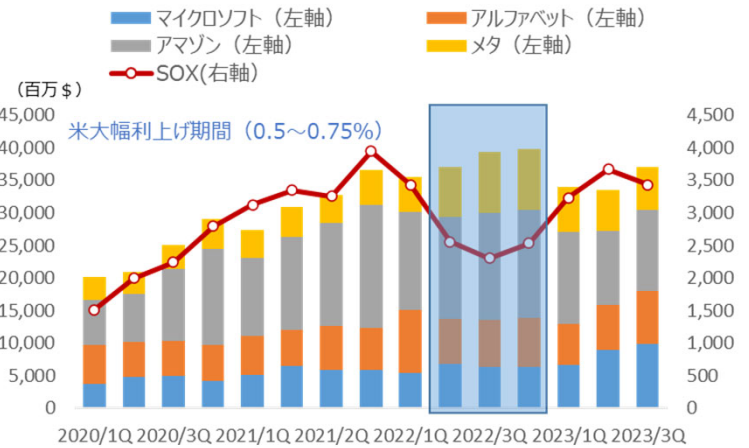
◆PC市場も底打ちか？

- PC在庫調整終了？なのか、出荷台数のマイナス幅が縮小中、これに歩調をあわせナスダックは上昇（図表⑤）
- また過去のWindows歴代モデルサービス終了を起点に前後24ヶ月は1度の例外（ITバブル崩壊）を除き株価は上昇（図表⑥）
- Windows10終了を前に今年はPC買い替え需要が期待できる、これと同時期（今年1月～）にAI搭載PCが発売されておりPC市場の追い風と見ている

＜図表⑤ PC市場は既に底打ち？⇒ナスダック上昇＞



＜図表⑥ Windows10終了等※前のPC買い替え需要がナスダック追い風に＞



※Windows10終了（2025年10月）
 参考①：マイクロソフト AI起動キーを「サーフェス」に搭載（2024年1月～）
 参考②：Windows11 AI起動キーを搭載（2024年1月～）
 参考③：NVDEA AMD クアルコム インテルPC向けAI半導体の新製品リリース（2024年1月～）

（図表⑤⑥）
 Bloombergのデータを基にニッセイアセットマネジメント作成

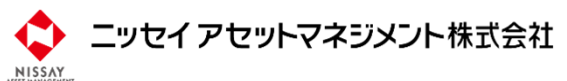
※本稿に記載された意見、推定、見通しは、本稿の日付時点における執筆者の分析・判断に基づいています。それらは必ずしもニッセイアセットマネジメントの意見を反映しているとは限らず、また予告なしに変更される場合があります。



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



商号等： ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第369号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>